

特集 「みんなの輪きょうわの和」 vol.33

「地域おこし協力隊」にスポット！

この4月から、町では4人目の「地域おこし協力隊」に、品田健太郎さんが就任されました。

品田さんは「農業支援員」として、メロンやスイカ、スイートコーンや馬鈴薯などのらいでんブランドの生産に携わりながら、農業に関する知識や技術の習得を目指します。



しなだ けんたろう

品田健太郎さん

出身地：札幌市

趣味：バイク、ドライブ、
直売所めぐり、水泳

就任のあいさつ

みなさま初めまして！この度、共和町の「地域おこし協力隊」に就任いたしました品田健太郎と申します。

農家さんは、学生のころから将来就きたいと思っていた仕事のひとつでした。農家さんの仕事について調べたところ「地域おこし協力隊」の「農業支援員」という選択肢に興味を持ちました。その中でも特に私の大好物であるメロンを中心とした農業に携わることができるのが共和町でした。

共和町特産の「らいでんメロン」は、札幌にいたころからとても好きでした！甘さ・香り・食感・値段のお手頃感のどれに注目しても素晴らしいと感じます！現在は「らいでんメロン」で扱われている品種を中心に、様々な品種の栽培への挑戦から多くのことを学び、将来共和町の農業を支える一員になることを目指しています。

農業に関する知識・技術については、共和町の子どもたちに負けているのが現状かと思えます。早く子どもたちに追いつき追い越せるように、協力隊としての活動期間を大切にしてください！

コロナ禍で身動きが取りづらいところではありますが、共和町のみなさまに私のことを知っていただき、仲良くしていただければとても嬉しいです！これからよろしくお願ひいたします！

(写真は長門さん(発足りヤムナイ)の圃場にて撮影したものです)



メロンの定植作業のようす



現在町では、協力隊員として、同じく「農業支援員」の安西祐輔さんと「食の支援員」の秋月楓さんが活躍しています！

共和町地域おこし協力隊の
活動内容などはこちらから！

Instagram



kyowa_chiikiokoshi 検索

Facebook



共和町地域おこし協力隊 検索